

2023 年度「ベトナムでの英語による多文化共修研修」成果報告

コロナ禍で中断していた海外派遣を活性化させるため、近年協定校となったベトナムのホーチミン市経済大学に学生を派遣し、多文化共修をテーマに英語による研修を行いました。

以下、参加学生の研修成果を紹介します。

【研修概要】

- (1) 研修校:ベトナム・ホーチミン市経済大学(本学協定校)
- (2) 研修期間:2023年8月1日～8月15日(15日間)
- (3) 研修参加者数 16人(他に研修生の補助者1人同行)・全行程引率者1人
- (4) 事前オリエンテーション
第1回5月25日、第2回6月14日、第3回7月13日
- (5) 研修の趣旨・目的について
 1. ベトナムにおいてホーチミン市経済大学の学生等と英語で交流・共修を行い学びを深めること。
 2. 『国際学生サミット』の準備・実施に向けてベトナムの学生と共に努力することで、SDGsゴール17「グローバルパートナーシップ」の重要性に気づくこと。
 3. 英語コミュニケーション力の重要性に気づき、研修後の英語学習につなげること。



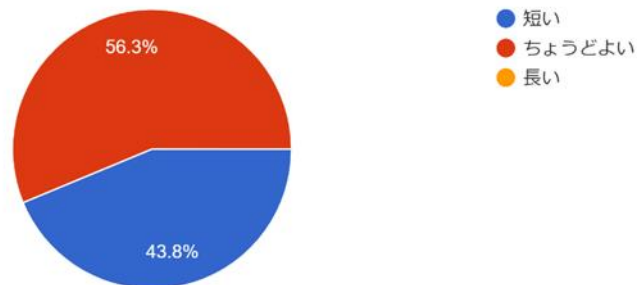
【研修成果】

- ・英語のスピーキング能力の中でも、自分が言いたいことを英語に言い換える能力。
- ・英語で生のコミュニケーションを取ることができた。初めて外国の方と買い物などの観光以外で会話する機会を得て、親睦を深めることが出来た。
- ・英語でのコミュニケーションを通して違う文化で育った人たちの考えや価値観を知ることができ、自分の考え方や物の見方に大きく影響した。また自分の英語スピーキング力の無さを実感した。ベトナムの学生がこちらの話していることを理解してくれようとしているのに自分が伝えたいことが伝えきれなかったり向こうの言っていることを理解できなかったりしたことが何度かある。それは個人的に大きな反省点でありこれからの自分の英語の勉強に大きく影響すると考える。
- ・英語コミュニケーション、英語スピーキング
- ・多文化共修という名の通り 2 週間ベトナムの学生と共に過ごし、うまくいかないこともあった。しかし互いのもつ文化を尊重し合い、尊敬することで少しずつ互いを理解し距離を縮めることができた。英語はあくまで手段であり、英語を使ったコミュニケーションの先に本当の目的が存在するのだと実感した。日本を出ると英語は最低限必要であると強く感じたので今後の英語学習へのモチベーションも向上した。
- ・英語学習、スピーキング力の向上、リスニング力の向上、異文化理解によって自分がどういった人間なのか掴める
- ・ベトナムの学生さんの語学力が高いと感じたため、コミュニケーションをとっている中で学生さんから学ぶことが非常に多かった。意味は知っていてもあまり日本にいる時では使わないような単語が聞こえた時、会話の中でのその英単語の使い方を実践的に学ぶことができた。また英語でプレゼンをすることが初めてだったため、英語でのスライド作成、発表などが体験でき、日常英語だけではなく様々な英語を話す機会が沢山あった。完璧な文で話すことが求められるのではなく、相手に伝えようとするのが一番大切で、文にするのが難しくてもジェスチャーや単語だけでも伝えようとするのが大切だと思った。ベトナムに行く前は英語で会話することに不安があったが、行けば自然と英語で会話できるようになった。体感として、リスニング力が鍛えられたように感じている。
- ・異文化の人たちと過ごす中で考え方の違いなどに気づき視野が広がった。
- ・英語コミュニケーション力はもちろん、リスニング力はかなり向上したと考えています。また、ベトナムの学生と協力して作るプレゼンテーションでは積極性や自分の意見や考えをはっきりと相手に伝える力が身についたと考えます。

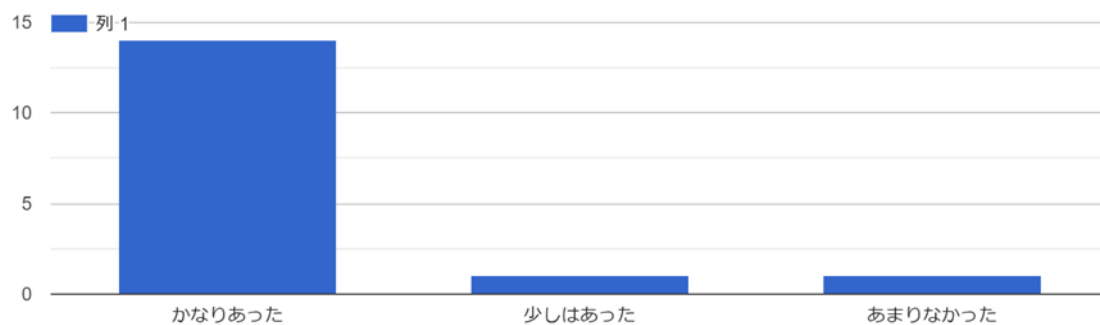
- ・とても充実した2週間でした。英語スピーキング力、リスニング力が身についたのはもちろん、ベトナム学生のプレゼン力の高さなど日本ではできないような経験に日々刺激を受けました。日本とベトナムそれぞれの文化を教え合う機会もあり、異文化理解という研修目的も達成できたと思えました。ベトナムにいる友達と今でも連絡を取り合っているのが嬉しいです。
- ・初めての海外渡航で、英語が主体の環境で過ごすのも初めてだったので、自分の意図を相手に正確に伝えられるかどうかかなり緊張していました。しかし、思いの外スムーズに会話でき、これまでの学び舎研修前のトレーニングが自分の中で定着していると実感できました。また、分からない部分は聞き返したりと積極的に会話することで友達も作ることができました。そして、研修の終盤に行われた学生サミットのプレゼンをベトナム側の学生とペアとなって作り上げ、成功させたことで、とても大きな達成感を得ることができました。また、今回の研修は、私のSDGsに対する姿勢を大きく変えました。バイクが道路を埋め尽くして渡るのに苦労したことや日本とベトナムの物価の違いを実感したことで、私の中でSDGsの各ターゲットのイメージが知識から現実になりました。そして、学生サミットのプレゼンのためにターゲットの現状や課題を調べたことは、これからの私の学びにとってとても有意義な経験になりました。
- ・発音が良くなった
- ・英語のリスニング力、英語でのコミュニケーション力、典型文以外の英語力
- ・他国の学生と2週間過ごし、英語力、コミュニケーション能力がとても鍛えられた。とくにコミュニケーション能力はどんなことでも受け入れることから始めることが大切だということも学べた。また日本に帰ってきて実感したことは英語を話す時に恥ずかしがらず話せるようになったことである。発音や英単語、文法が正確でなくても相手に伝えようとするのに抵抗がなくなった。
- ・毎日ベトナムの学生と行動を共にしていたため、価値観や文化の違いを理解することができました。
- ・異文化の人達と仲良くなる為に必要なコミュニケーション能力がついたと思います。

研修期間の長さはいかがでしたか。

16件の回答



英語で交流する機会はどの程度ありましたか。



【現地の研修全般についての感想】

- ・ホテルの設備は良かった。研修期間が短いという理由は、それぞれの自由時間及び学生との交流の準備時間が少ないということ。
- ・一生の思い出となる研修を受けることが出来、大変感謝しております。
- ・自身でいく旅行では絶対に得ることのできない経験をすることができました。ありがとうございました。
- ・最初は日本人同士でも距離があり皆と仲良くなれるか不安だったが皆良い人ですぐ打ち解けられた。また体調不良などでプログラムが急遽変更になることが多かったが皆楽しむ気持ちを忘

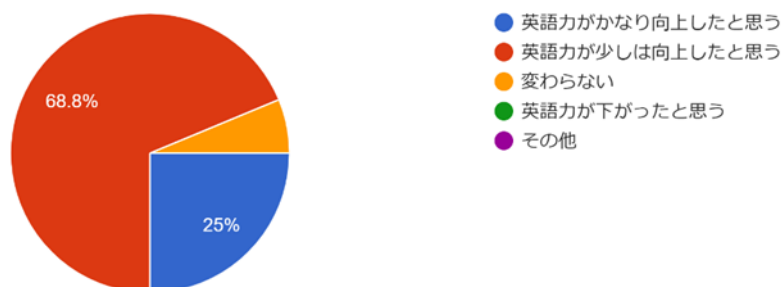
れずに真剣なところは真剣にプログラムに取り組めた。日本人メンバー、ベトナム人メンバー含めて皆とても頼もしい人々であった。

- ・みんなが優しく、計画的にやってくれたから成功したと思います
- ・唯一無二の体験だった。知らない土地で 2 週間過ごし、初めは慣れないことが多く大変だったが帰る頃にはすっかり馴染みベトナムが大好きになったので本当に参加してよかったと感じている。2 週間親元を離れ生活したことも今後の自信につながった。
- ・学ぶことや感じるが多かった。日本にいる時よりも様々な刺激を得られるため、新しいことや刺激が好きな私にとって非常に充実した日々だった。
- ・言語は違えど同じ年代の大学生であることに変わりはないため、お互いの好きなアーティストなど、日本で友達と会話するのと同じように楽しむことができた。海外に一生涯の友達ができただけが本当にうれしかった。日本に帰ってきた今でもベトナムの学生と SNS で会話するくらい仲良くなれてよかった。そして英語は海外の人とコミュニケーションをとる手段にすぎないと痛感した。英語を話せるようになりたいで終わらせるのではなく、英語でこういうことをしたいという一歩踏み込んだことを考える必要があると感じた。私はリーダーとしてこの研修に参加したが、英語でスピーチをしたり、日本語の紹介をして、日本にいただけでは経験できない体験を数多くすることができた。そして自分の将来のキャリアについて深く考えることのできるキッカケになった。毎日のプログラム内容が濃く充実していて、2週間という期間はあっという間だった。深夜にベトナムの学生とプレゼンの準備をしたり、オンラインでミーティングをしたり、canva でプレゼンの資料を作ったのはとても良い経験であったため、日本でもプレゼンをするときには活用したいと思った。母国語のように英語を話していたため、ベトナムの英語の教育についてもとても興味を持った。今回のベトナム研修に参加でき、とても多くの気づきがあった。ぜひ来年もこのプログラムを続けてほしい。そして来年もこのようなプログラムがあったら参加したい。
- ・普段と違う環境に戸惑う場面も多かったが、日本では体験できないことに触れ、多くのことを学ぶことができたため、とても楽しかった。将来につながる良い経験ができた研修だったと感じる。
- ・私はこの研修を一年生のうちに経験できてよかったと感じています。慣れない異国での 2 週間の暮らしや、勉強面では日本の英語教育がいかに世界に遅れを取っているのかを痛感しました。だからこそ、将来グローバルに活躍する人材になる夢を掲げている私にとって、私はまだそのスタートラインにも立てていないんだということを実感することができました。それはとても悔しいことなのですが、この研修を通して、その夢を叶えるためにこれから何をすべきかを明確にすることが出来ました。国際交流の面ではベトナムにたくさんの友達ができ凄く嬉しかったです。そして、自分の世界が広がったと感じています。
- ・事前の準備がもう少しできたらなと思いました。
- ・もっと前から 2 週間の予定を詳しく知りたかった。また日本人メンバーともっと早くから交流してもっとベトナムの学生に日本のことを伝えたかった。
- ・こんなにもベトナムの学生と仲良くなれると思っていませんでした。私の大学生活の中で最も多くのことを学ぶことができた経験でしたし、何より本当に楽しい 2 週間でした。

- ・研修はとても楽しかったです。2 週間という期間があつという間でとても短く感じ、もっと一緒にいたいと思える素敵な時間を過ごせました。

ご自身の英語力について、研修前と研修後を比較してどのように感じますか。

16 件の回答



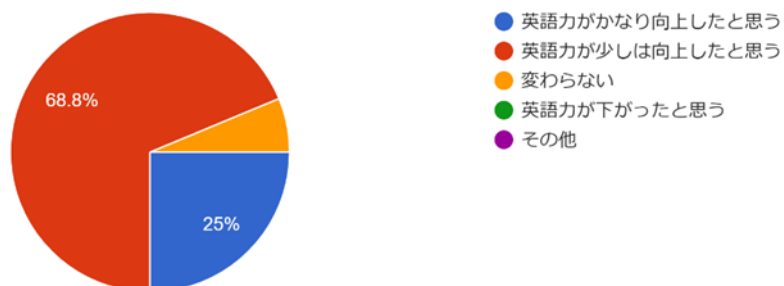
「英語力が伸びた点について」

- ・コミュニケーションを取るという点。
- ・話す時の考え方
- ・話す時に前より言葉につまらなくなった
- ・単語が出てこないことがあっても別の言い方をして伝えようと試みたり、たとえ文章が完璧じゃなくともどうにか伝えようと工夫ができるようになった。
- ・リスニング
 - ・通常の会話は難なく聞き取れたため、リスニング力が鍛えられた。分からない単語があっても会話の前後の流れで推測することができた。そして、自分が思っていることを翻訳アプリを使うことなく英語で伝えることができた。
- ・リスニング力、コミュニケーション力
- ・リスニング力と英語の言語化能力が身についた点
- ・リスニング力が伸びたと思います。
- ・語彙力が少なかったこともあり、伝えたいことについて別の事柄に言い換えて伝える能力が飛躍的に伸びたと感じている。また、研修前から英語ニュースを聞くなどの訓練をしていたことで、研修中ではかなりスムーズに会話できたと感じている。
- ・発音が良くなった
- ・特にリスニング力が伸びたと思います。また自分から積極的に英語を話し伝えようとする力も伸びたと思います。
- ・よく使われる英語を聞き取れるようになった。
- ・正しい文章ではなくても相手に伝わるが増えたと思います。

・英語文法や単語を勉強するわけではないので、英語の語彙力はあまり上がりませんでした
が、今すでに知っている単語が会話する時にスムーズにでてくるようになったと思います。

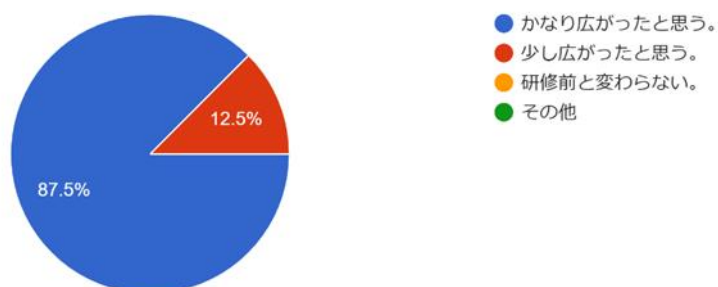
ご自身の英語力について、研修前と研修後を比較してどのように感じますか。

16 件の回答



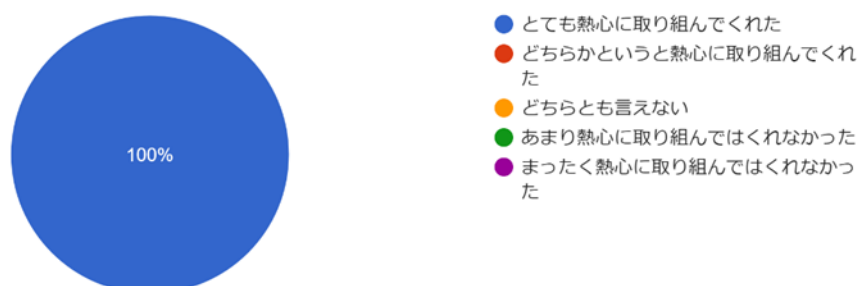
研修前に比べて、視野が広がったと思いますか。

16 件の回答



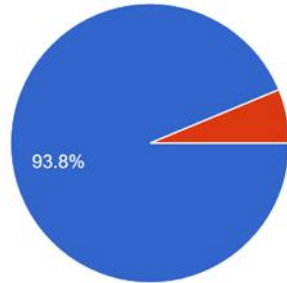
ベトナムの学生たちはあなたと交流に熱心に取り組んでくれましたか。

16 件の回答



今回の研修に参加してよかったと思いますか。

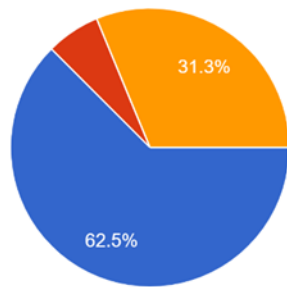
16件の回答



- とてもよかったと思う
- よかったと思う
- あまりよかったとは言えない
- まったくよかったとは言えない
- その他

今後、長期（半年や1年程度）の留学に挑戦したいと思いますか。

16件の回答



- 考えている
- するつもりはない
- まだよくわからない

【研修内で特に印象に残ったこと】

- ・ベトナムの学生が優秀すぎたこと
- ・クチトンネルの見学、コロナ感染での入院。
- ・ベトナムメンバーのプレゼンのレベルの高さ、英語のレベルの違いに驚いた。皆プレゼンをする姿勢がとても美しく、自分もそのようなプレゼンができるように日頃から努力しようと強く思った。
- ・ベトナムの人の接し方
- ・ベトナムの学生が、私たちの食文化について深く考え、私たちを思いやってくれたこと。
- ・ベトナムの学生の人柄、環境、ある一人の学生の勇敢さ
- ・ベトナムの風景。バイクが非常に多く、道路のルールなどが日本とは全く異なっていた。ベトナムの学生の語学力。
- ・プレゼンテーションパーティー

- ・ベトナムの友達とショッピングをしていて私が可愛いと言ったネックレスを最終日にプレゼントしてくれたのがとても嬉しかったです。サプライズだったので思わず泣いてしまいました。
- ・印象に残った場面は二つある。一つ目は、バイクの多さである。事前に知ってはいたものの、実際に道路をバイクが埋め尽くし、絶妙なハンドルさばきで動いている姿にであったことは、バイクの爆音と共に強く印象に残っている。二つ目は、学生サミットのプレゼンテーションを終えた瞬間である。パートナーと英語で(時に翻訳アプリを用いて)原稿やスライドを完成させ、プレゼンできたことで、大いなる達成感を感じることができた。
- ・入院したこと
- ・ベトナムの生徒たちと一緒に話したり、遊んだり、踊ったりと交流している時間が1番楽しかったです
- ・ベトナムの学生の英語力とコミュニケーション力が素晴らしかった。
- ・ベトナムの学生と想像以上に仲良くなれたこと
- ・研修中にコロナが出てしまい、もう終わりかもしれないという雰囲気になってしまったが、ベトナムメンバー達とみんなで「We are positive!!!!」と励まし合いながらコロナを乗り越えたことが印象に残っています。

以上